



更新日:2014/3/5 Ver.1.2.0

# CamiiApp

詳しい使い方

Windows ストアアプリ版

## □ Ⅳ 更新履歴



更新日:2014/3/5 Ver.1.2.0

Ver.	タイトル	内容	改訂日付
1.0.0	新規作成		2013.08.26
1.1.0	更新履歴 ホーム ノート一覧 自動アクション	対応OSにWindows8.1を追加 Windows 8.1 UI画面(バージョン1.2以上)を追加 Windows 8.1 UI画面(バージョン1.2以上)を追加 Windows 8.1 UI画面(バージョン1.2以上)を追加	2013.12.17
1.2.0	詳細 設定 タグ設定 共有・共有形式 アクションマーカー設定	保存ボタン・アクションリストを追加(CamiApp Ver1. 3以上) 画面を追加(CamiApp Ver1. 3以上) 「Evernoteのタグをダウンロードする」を追加(CamiApp Ver1. 3以上) 新規追加(CamiApp Ver1. 3以上) 新規追加(CamiApp Ver1. 3以上)	2014.2.12

### ! ご注意

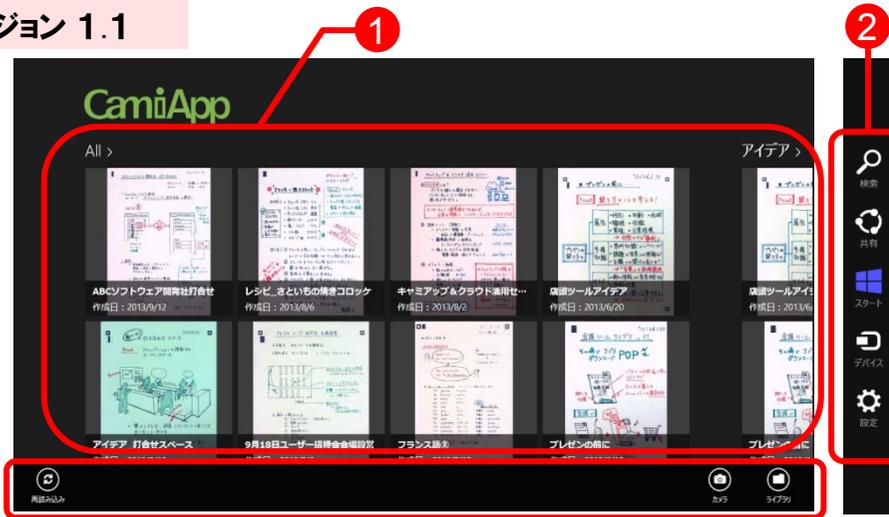
- 本書の内容、および画面は日本語Windows8/8.1/RT、端末については加速度センサー搭載のタブレットを例に説明しています。ご使用の端末によっては、画面のサイズやデザイン、および表示されるメッセージが異なる場合があります。
- 基本的な用語や操作については、Windows8/8.1/RTを既に理解されていることを前提に書かれています。用語や操作などについての不明な点は各OSのマニュアルや、ご使用のタブレットのマニュアルなどをご覧ください。

※Microsoft、Windows、SkyDriveは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

※記載の製品名等の固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

CamiAppを起動すると最初にホーム画面が表示されます。ホーム画面には、[カメラ]や[ライブラリ]ボタン、また撮影したデータがタイルで一覧表示されます。詳しい操作説明については下記を参照してください。

## バージョン 1.1



① 撮影したデータがタイルで一覧表示されます。また、各種タグが表示されます。

② 画面の右端からスワイプすると、チャームが表示されます。[検索]をタップすると、撮影したデータの「タイトル」「撮影日」「作成日」「タグ」「コメント」の各項目からテキスト検索ができます。  
※バージョン1.2以上は検索ウィンドウ④から検索できます。

[設定]をタップすると、各種設定画面が表示されます。

参照→P. 13、14「設定」

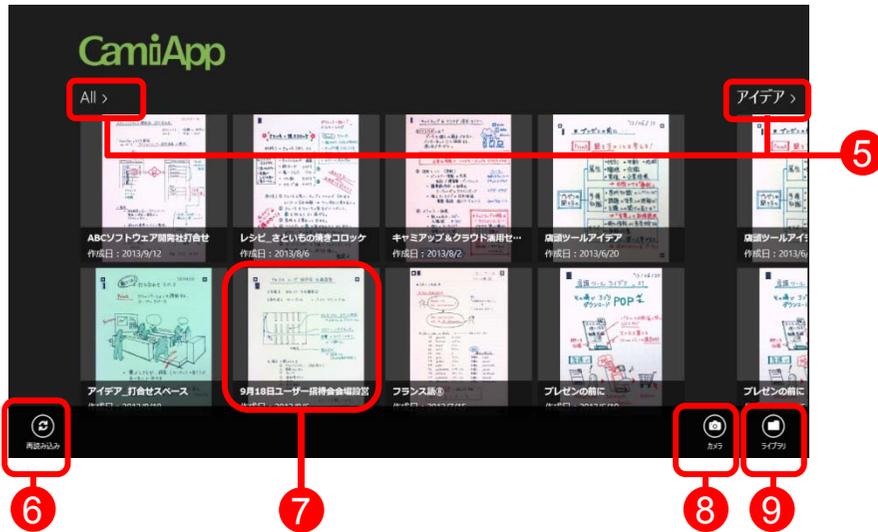
③ 画面の上端または下端をスワイプすると、アプリバーが表示されます(通常は表示されています)。再度スワイプするとアプリバーが非表示になります。

④ 撮影したデータの「タイトル」「撮影日」「作成日」「タグ」「コメント」の各項目からテキスト検索ができます。

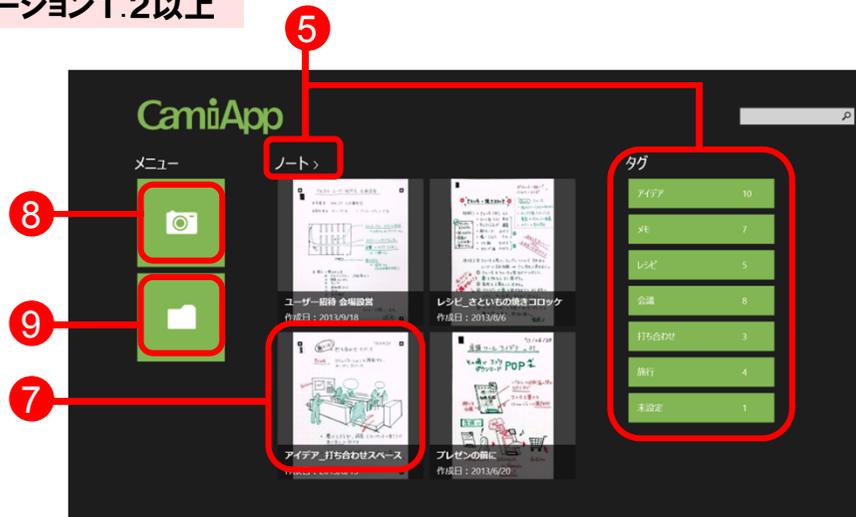
## バージョン1.2以上



## バージョン 1.1



## バージョン1.2以上



- 5 **タグ**: タイル画面上に表示されているタグ(「All>」、「アイデア>」)をタップすると、選択したタグが付加されたデータを一覧表示します。  
※バージョン1.2以上では「ノート>」をタップすることで全てのデータを一覧表示します  
参照→P. 9「ノート一覧」
- 6 **[再読み込み]ボタン**: [再読み込み]ボタンをタップすると、再度読み込みを行います。
- 7 **タイル**: タイルをタップすると、選択したデータの詳細画面に移動します。  
参照→P. 10「詳細」
- 8 **[カメラ]ボタン**: ボタンをタップすると、各タイプのノートなどを撮影することができます。
- 9 **[ライブラリ]ボタン**: ボタンをタップすると、ピクチャライブラリに保管されているデータを取り込むことができます。

カメラでノートなどを撮影すると、自動で傾きやゆがみを補正し、きれいにデータ化します。

## ●タテ向きタイプの撮影の場合



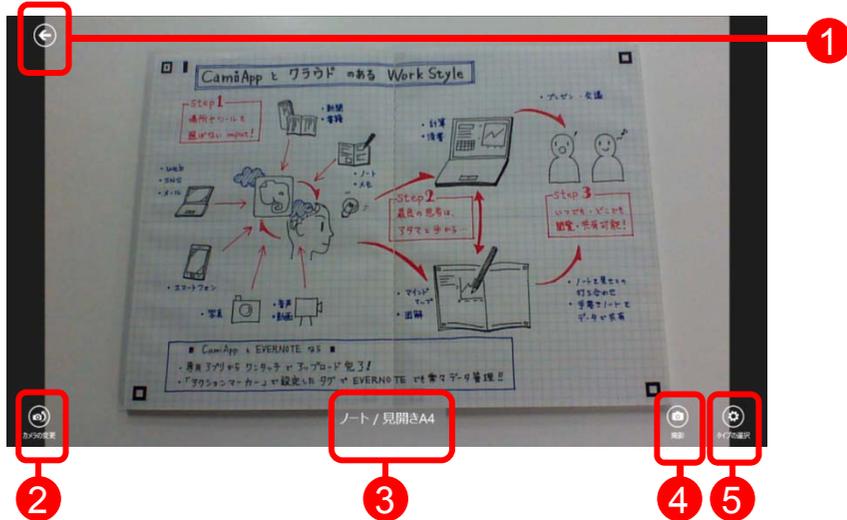
- ① [戻る]ボタン: ホーム画面に戻ります。
- ② [カメラの変更]ボタン: 撮影するカメラを切り換えます。  
最大2個まで切替が可能です。
- ③ タイプ表示: 選択しているタイプが表示されます。
- ④ [撮影]ボタン: ノートなどを撮影するときに[撮影]ボタンをタップします。  
画面上をタップしても撮影できます。
- ⑤ [タイプの選択]ボタン: 撮影するタイプを選択します。  
参照→P. 7「タイプを選択」

## ■撮影方法

※タテ向きタイプの撮影を行う場合は、タブレット本体をタテ向き(③タイプ表示が下側)にして撮影してください。

1. ⑤ [タイプの選択]ボタンをタップし、撮影するタイプを選択します。
2. ③ タイプ表示が下に来るようにタブレット本体をタテ向きに持ちます。撮影画面に被写体全体が収まるように調整し、④ [撮影]ボタン、または画面をタップして撮影します。
3. 撮影後、成功すると傾きやゆがみなどが補正されたデータが表示されます。

## ●ヨコ向きタイプの撮影の場合



- ① [戻る]ボタン: ホーム画面に戻ります。
- ② [カメラの変更]ボタン: 撮影するカメラを切り換えます。最大2個まで切替が可能です。
- ③ タイプ表示: 選択しているタイプが表示されます。
- ④ [撮影]ボタン: ノートなどを撮影するときに [撮影]ボタンをタップします。画面上をタップしても撮影できます。
- ⑤ [タイプの選択]ボタン: 撮影するタイプを選択します。  
参照→P. 7「タイプを選択」

## ■撮影方法

※ヨコ向きタイプの撮影を行う場合は、タブレット本体をヨコ向き(③タイプ表示が下側)にして撮影してください。

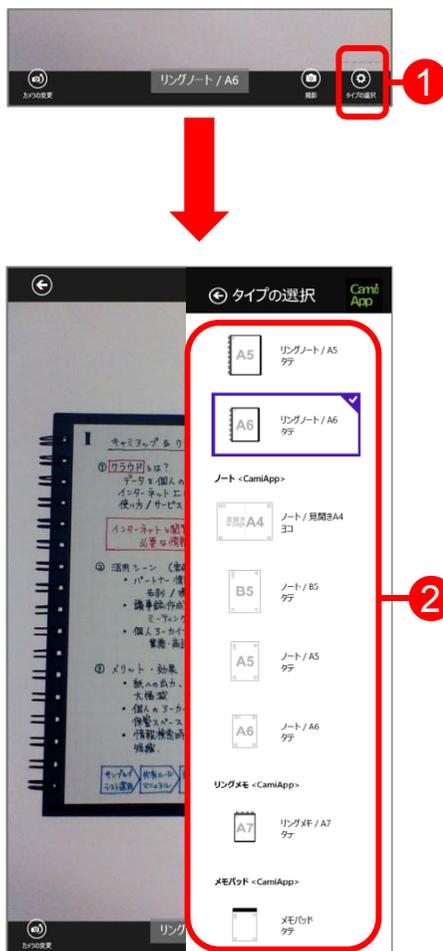
1. ⑤ [タイプの選択]ボタンをタップし、撮影するタイプを選択します。
2. ③ タイプ表示が下に来るようにタブレット本体をヨコ向きに持ちます。撮影画面に被写体全体が収まるように調整し、④ [撮影]ボタン、または画面をタップして撮影します。
3. 撮影後、成功すると傾きやゆがみなどが補正されたデータが表示されます。

# □ Ⅲ タイプを選択



更新日:2014/3/5 Ver.1.2.0

撮影するタイプを選択します。



## ■ 操作方法

1. ① [タイプの選択] ボタンをタップします。  
→画面右側に「タイプの選択」画面が表示され、現在のタイプが選択表示されています。
2. ② 「タイプ選択」画面から、撮影するタイプをタップします。  
→選択したタイプが反映され、カメラ撮影画面に戻ります。

※「タイプの選択」画面を上下にドラッグすると隠れていたタイプが表示することができます。

※「タイプの選択」画面以外をタップすると、現在のタイプのままカメラ撮影画面に戻ります。



## MEMO 撮影するコツ

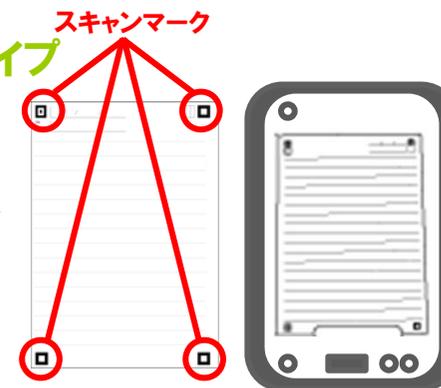
### ● スキャンフレームタイプ

撮りこみたいページ  
周りにある表紙の  
黒い枠(スキャン  
フレーム)が撮影画面  
全体に収まるよう  
に調整します。



### ● スキャンマークタイプ

四隅にあるマーク  
(スキャンマーク)が  
撮影画面全体に収  
まるように調整しま  
す。



## ! ご注意

- ・撮影はできるだけ明るいところで行ってください。
- ・撮影する前にカメラのレンズを乾いたきれいな柔らかい布で拭いてください。
- ・タイプの選択が適切でない場合、正しく読み取れません。撮影する前にタイプを確認し、適切なタイプを選択してください。
- ・近くに影ができる物、他に映りこむ物を置かないでください。正しく読み取れない場合があります。
- ・周囲が暗すぎる、撮影面に対して撮影の角度が急すぎる、ノートが折れている、被写体と離れて撮影しているなど、撮影の環境によっては正しく読み取れない場合があります。
- ・加速度センサー非搭載のタブレットや、ノートPCではカメラ撮影時、表示が一部回転しない箇所がございます。

### ● ツインリングタイプ

・リングノートを撮影する際は、表紙とリング側の黒いラインでできる黒い枠(スキャンフレーム)が見えるようにセットしてください。



・認識ができない場合は、リングノートとコントラスト差のあるもの(黒い紙など)の上に置いて撮影してください。

### ● 無線とじタイプ

- ・ノートのページは膨らまないよう、水平に開いて撮影してください。正しく読み取れない場合は、ミシン目で切り取ってから撮影してください。
- ・マーク(スキャンマーク)部分に文字を書く・塗りつぶす等をする、と、正しく読み取れない場合があります。

# □ 四 ノート一覧



更新日:2014/3/5 Ver.1.2.0

ノート一覧画面では、選択されたタグが付加されたデータを作成日順に表示します。

## バージョン 1.1 ホーム画面



## バージョン 1.2以上 ホーム画面



## ノート一覧画面



## ■ 操作方法

1. ホーム画面のタイル上に表示されている **① タグ** をタップします。  
→ 選択したタグが付加されたデータが一覧表示されます。

※「All>」を選択すると、すべてのデータが一覧表示されます。バージョン1.2以上では「ノート>」をタップすることで全てのデータを一覧表示します

※画面上を左右にドラッグすると、画面の表示内容が移動します。

※ノート一覧画面のデータをタップすると、選択したデータの詳細画面に移動します。

参照→P. 10「詳細」

※ノート一覧画面のデータを上下にスワイプすると、データが選択され削除することができます。  
(複数のデータを選択することも可能です)

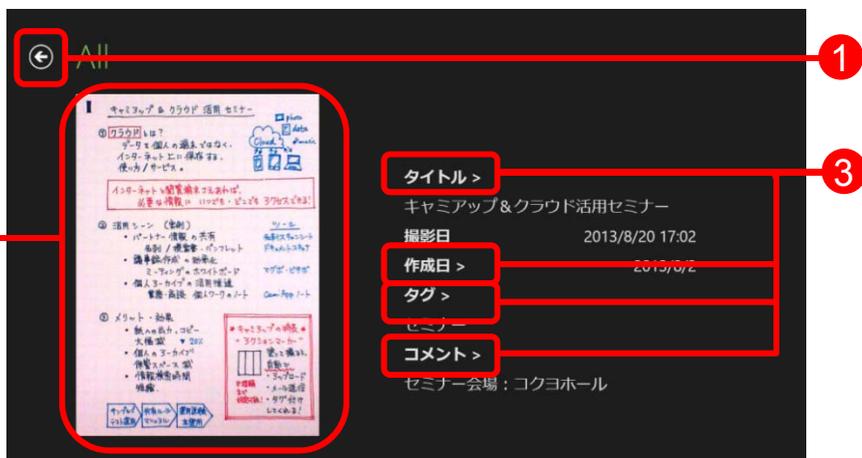
※[削除]ボタンはデータ選択中にアプリバーに表示されます。アプリバーが表示されない場合は画面の上端または下端をスワイプしてください。

# □ 詳細

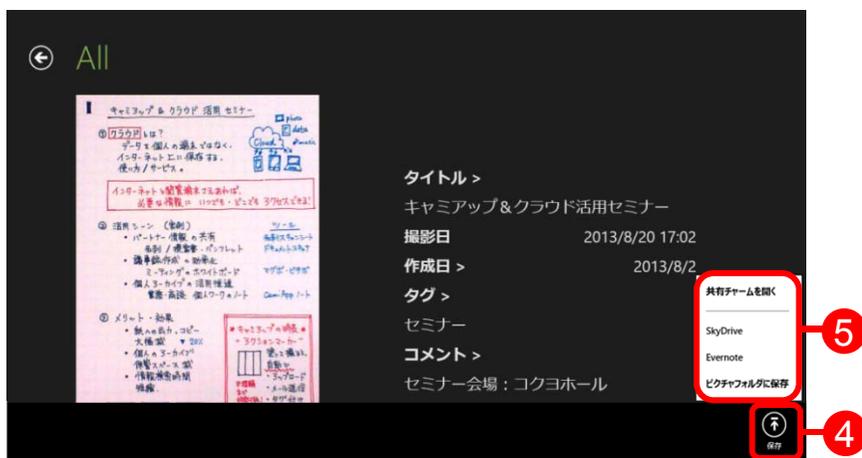


更新日:2014/3/5 Ver.1.2.0

撮影したデータの詳細情報を表示します。「タイトル」「作成日」「タグ」「コメント」に情報を入力しておくことで検索がしやすくなります。



バージョン 1.3以上



## MEMO 入力できる情報

**タイトル** テキスト入力します。

**撮影日** アプリで自動入力されます(編集不可)。  
※日付形式はWindows8/RTの設定にある日付表示形式に準じます。

**作成日** ノートなどに書いた作成日などを年月日で入力します。  
※日付形式はWindows8/RTの設定にある日付表示形式に準じます。

**タグ** タグの設定から選択、またはテキスト入力します。

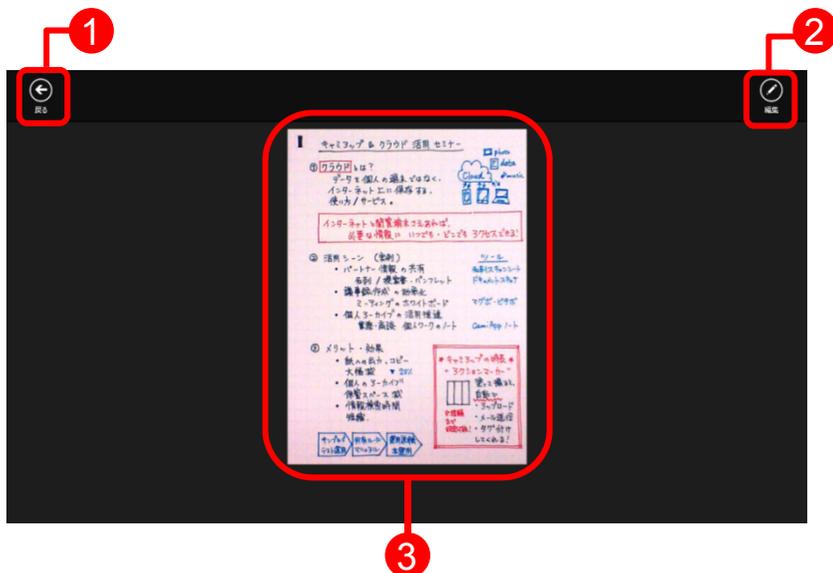
**コメント** テキスト入力します。

# □ Ⅲ プレビュー



更新日:2014/3/5 Ver.1.2.0

プレビュー画面ではデータ全体を確認することができます。ピンチインアウトで画面の拡大縮小が可能です。



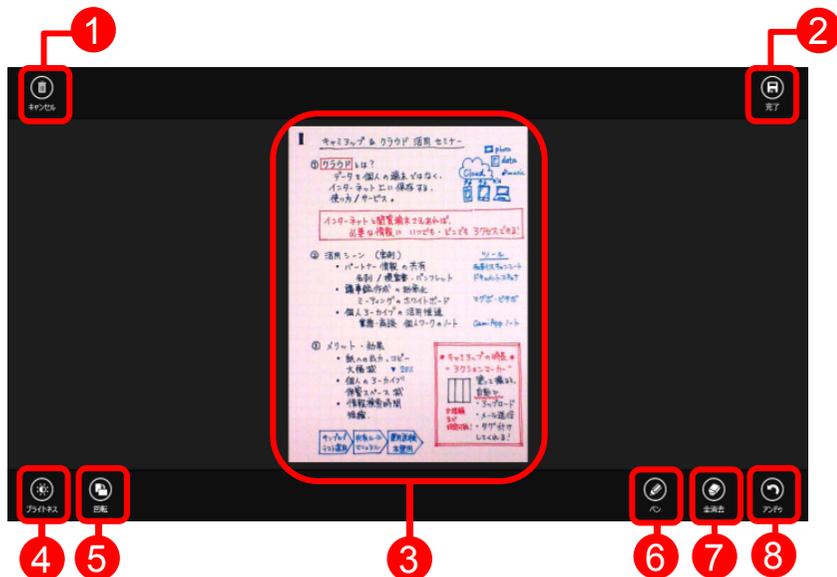
① [戻る]ボタン:前画面に戻ります。

② [編集]ボタン:編集画面に移動します。

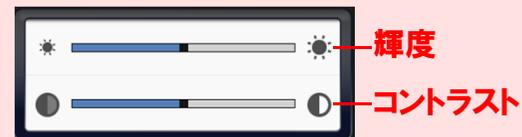
参照→P. 12「編集」

③ 画面をピンチインアウトすると、画面が拡大縮小します。

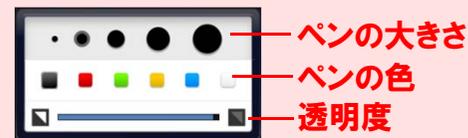
各ツールで画像の編集を行い、保存することができます。



- ① [キャンセル]ボタン:編集内容を保存、または中止します。
- ② [完了]ボタン:編集内容を保存して完了します。
- ③ 編集画面
- ④ [ブライトネス]ボタン:輝度とコントラストを調整します。



- ⑤ [回転]ボタン:タップする毎に画像が90度右回転します。
- ⑥ [ペン]ボタン:フリーハンドで線を描くことができます。



- ⑦ [全消去]ボタン:ペンの編集内容を全て消去します。
- ⑧ [アンドゥ]ボタン:直近のペン編集内容を消去します。連続してタップすると、1つずつ遡って消去します。

# 設定



バージョン 1.1 / 1.2

バージョン1.3以降は参照→P. 14「設定」

更新日:2014/3/5 Ver.1.2.0

画面右端をスワイプして、チャームから[設定]をタップすると、設定画面が表示されます。

ホーム画面



- ① **タグ設定:** タグの追加や削除を行います。  
参照→P. 15、16「タグ設定」
- ② **日付の書式:** 撮影日、作成日の日付の書式を設定します。  
参照→P. 17「日付の書式」
- ③ **自動アクション:** 撮影したデータを自動でSkyDriveに送信することができます。  
参照→P. 18、19「自動アクション」
- ④ **CamiAppについて:** CamiAppについて、バージョン情報、ライセンス情報を記載しています。
- ⑤ **プライバシーに関して:** コクヨのプライバシー情報を記載しています(ホームページに移動します)。
- ⑥ **Facebook:** CamiAppのFacebookページが表示されます(ホームページに移動します)。
- ⑦ **アクセス許可:** Webカメラ、通知のアクセス許可を設定します(通常は「オン」にしてください)。

# 設定

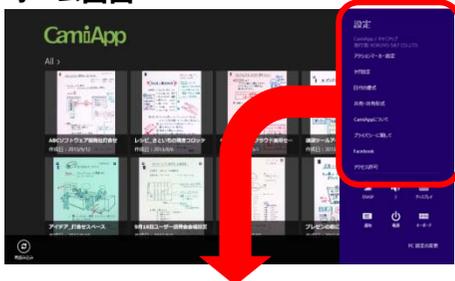


バージョン 1.3以上

更新日:2014/3/5 Ver.1.2.0

画面右端をスワイプして、チャームから[設定]をタップすると、設定画面が表示されます。

ホーム画面



- ① **アクションマーカ設定**: 認識させるアクションマーカを設定します。  
参照→P. 21「アクションマーカ設定」
- ② **タグ設定**: タグの追加や削除を行います。  
参照→P. 15、16「タグ設定」
- ③ **日付の書式**: 撮影日、作成日の日付の書式を設定します。  
参照→P. 17「日付の書式」
- ④ **共有・共有形式**: クラウドサービスのアカウント設定を入力します。  
参照→P. 20「共有・共有形式」
- ⑤ **CamiAppについて**: CamiAppについて、バージョン情報、ライセンス情報を記載しています。
- ⑥ **プライバシーに関して**: コクヨのプライバシー情報を記載しています(ホームページに移動します)。
- ⑦ **Facebook**: CamiAppのFacebookページが表示されます(ホームページに移動します)。
- ⑧ **アクセス許可**: Webカメラ、通知のアクセス許可を設定します(通常は「オン」にしてください)。

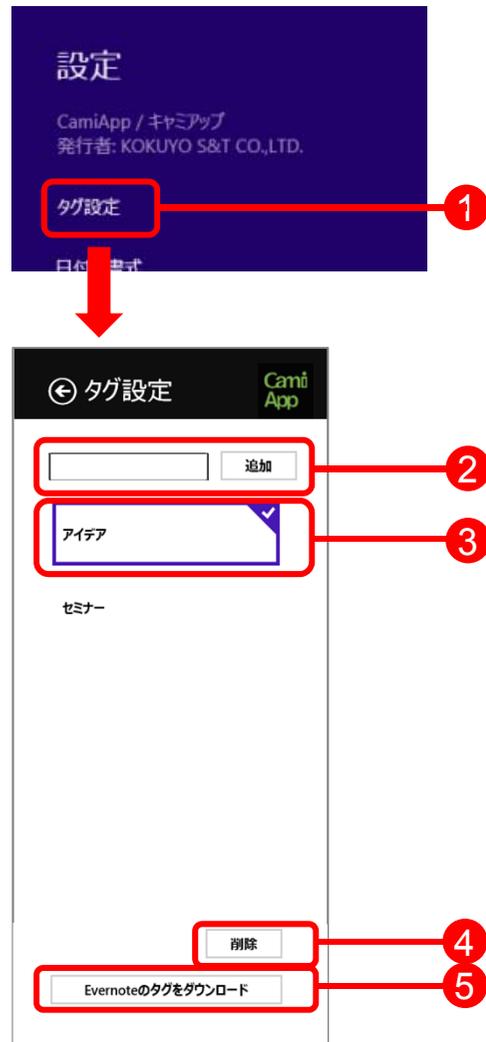
# □ Ⅳ タグ設定



更新日:2014/3/5 Ver.1.2.0

タグの追加、削除はタグ設定画面で行います。タグの選択については、詳細画面から行います。

## ● 設定画面からタグを追加、削除する



## ■ 操作方法

1. 設定画面から ① [タグ設定] をタップします。  
→「タグ設定」画面が表示されます。

※撮影したデータの詳細情報にある[タグ]をタップしても「タグ設定」画面を表示できます。

参照→P. 10「詳細」

### ● タグを追加する場合

- ② 入力エリアにタグ名を入力し [追加] をタップします。  
→入力したタグ名が追加されます。

### ● タグを削除する場合

- ③ 削除したいタグをタップして選択表示させてから、
- ④ [削除] をタップします。  
→選択したタグが削除されます。

バージョン 1.3以上

### ● EVERNOTEのタグをダウンロードする場合

- ⑤ [Evernoteのタグをダウンロード] をタップします。  
→EVERNOTEで登録されているタグが表示されます。

※共有・共有形式でEVERNOTEを有効にする必要があります

参照→P. 20「共有・共有形式」

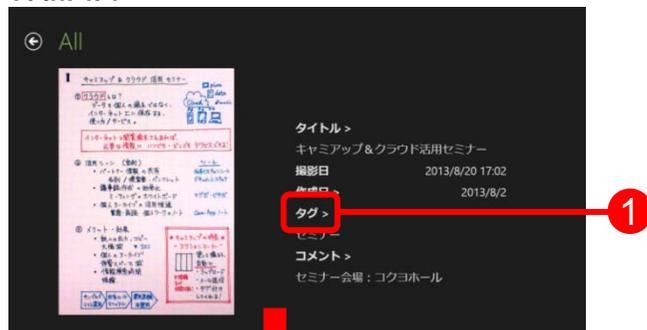
# □ Ⅲ タグ設定



更新日:2014/3/5 Ver.1.2.0

## ● 設定画面からタグを選択する

### 詳細画面



### タグ画面



### タグ画面



## ■ 操作方法

1. 詳細画面の ① [タグ]をタップします。  
→タグ画面が表示されます。

参考→P. 10「詳細」

2. ② 選択したいタグをタップします。  
→タグが選択表示(③)されます。

※複数登録することも可能です。

※タグ画面の[タグ設定]をタップすると、タグの追加や削除をすることが可能です。

参照→P. 15「タグ設定」

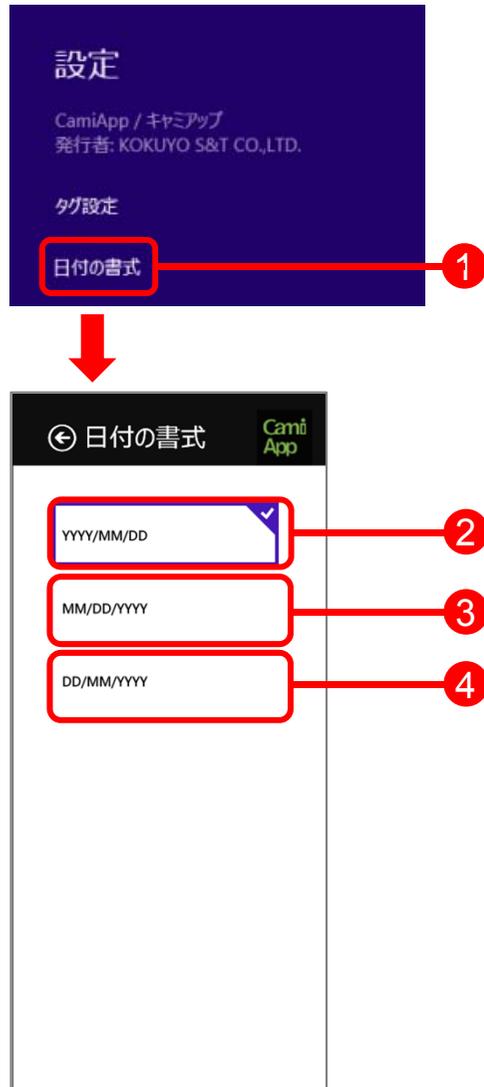
3. ④ [保存する]をタップします。  
→選択したデータにタグが付加されます。

# □ 日付の書式



更新日:2014/3/5 Ver.1.2.0

撮影日、作成日の日付の書式を設定します。



## ■ 操作方法

1. 設定画面から ① [日付の書式] をタップします。  
→「日付の書式」画面が表示されます。
2. 下記 ② ③ ④ から日付の書式をタップします。  
→選択した書式が反映されます。

② 西暦4桁 / 月 / 日 : (例) 2013/08/26

③ 月 / 日 / 西暦4桁 : (例) 08/26/2013

④ 日 / 月 / 西暦4桁 : (例) 26/08/2013

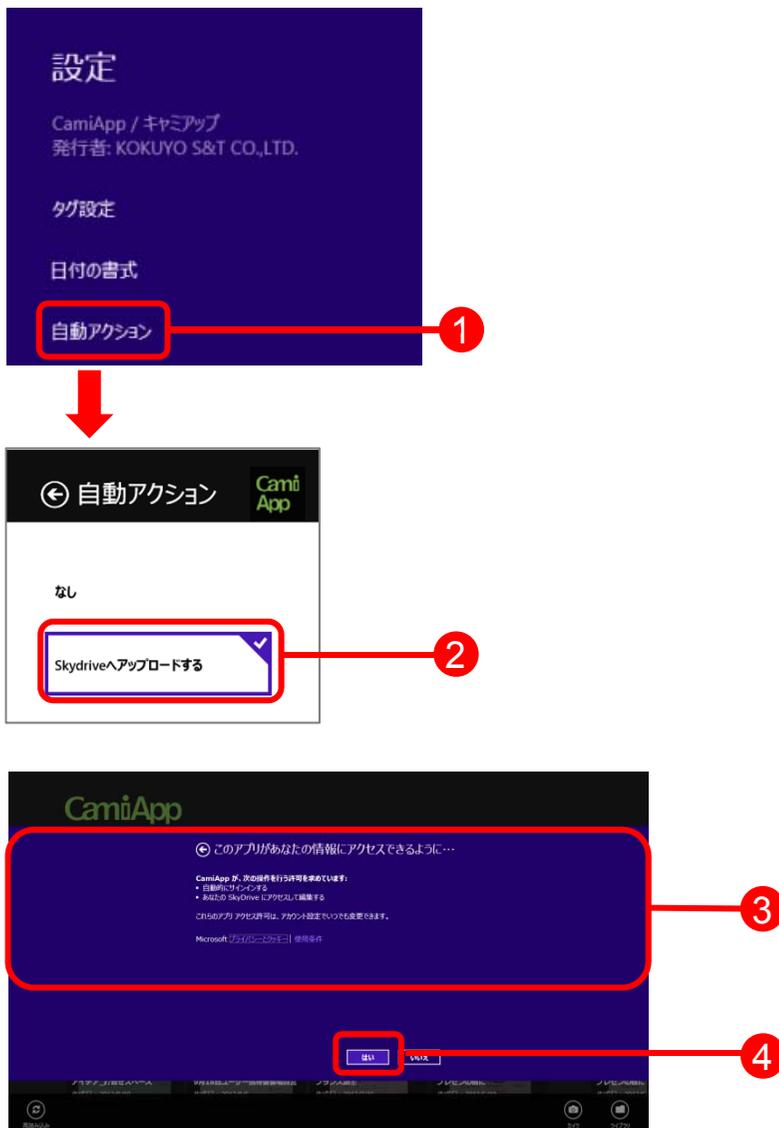
# □ 自動アクション



バージョン 1.1 / 1.2

更新日: 2014/3/5 Ver.1.2.0

撮影したデータを自動でSkyDriveに送信することができます。



## ■ 操作方法

### ● 自動アクションを設定する

1. 設定画面から ① [自動アクション] をタップします。  
→「自動アクション」画面が表示されます。
2. ② [Skydriveへアップロードする] をタップします。  
→しばらくすると、現在ログインしているMicrosoftアカウントでSkyDriveにアクセスするか許可を求める画面(③)が表示されます。

※ローカルアカウントでWindowsログインしている場合は、Microsoftアカウントを入力する画面が表示されます。必要情報を入力後、[保存]をタップしてください。Microsoftアカウントをお持ちでない場合は新規に作成してください。

3. ④ [はい] をタップします。  
→撮影したデータを自動でSkyDriveに送信することが許可されます。

# □ 自動アクション



バージョン 1.1 / 1.2

更新日: 2014/3/5 Ver.1.2.0



## ■ 操作方法

### ● 撮影したデータをSkyDriveに自動送信する

1. P. 5、6「カメラ」の撮影方法を参考に撮影します。  
→自動でSkyDriveに送信されます。  
(補正されたデータ画面の右上に、「SkyDriveのアップロードに成功しました」(①)とトースト通知が表示されれば成功です。)

※バージョン1.2以上では「SkyDriveへ送信しました。」とトースト通知が表示されれば成功です。

※SkyDriveの自動送信を中止したい場合は、自動アクション画面で② [なし]を選択してください。

※アクションマーカーは非対応です。

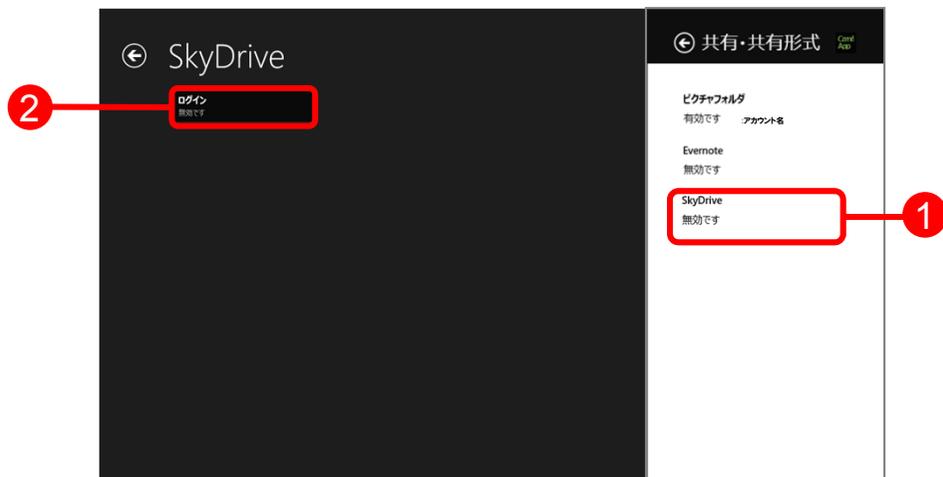
# □ 共有・共有形式



バージョン 1.3

更新日:2014/3/5 Ver.1.2.0

クラウドサービスのアカウント設定を入力します。



## ■ 操作方法

### ● SkyDrive アカウント同期を行う

1. 共有・共有形式画面の **①** SkyDrive をタップします。  
→左側にログイン画面が表示されます。
2. **②** ログインボタンをタップします。  
→Microsoftアカウントへのサインイン画面に移動します。
3. 画面の指示に従い必要事項を入力します
4. ログインが完了すると右上に「ログインが完了しました」と表示されます



※SkyDriveは自動的にCamiAppフォルダが作成され、そこにデータがアップロードされます。

※EVERNOTEは選択したノートブックにデータをアップロードすることができます。

# □ Ⅳ アクションマーカー設定

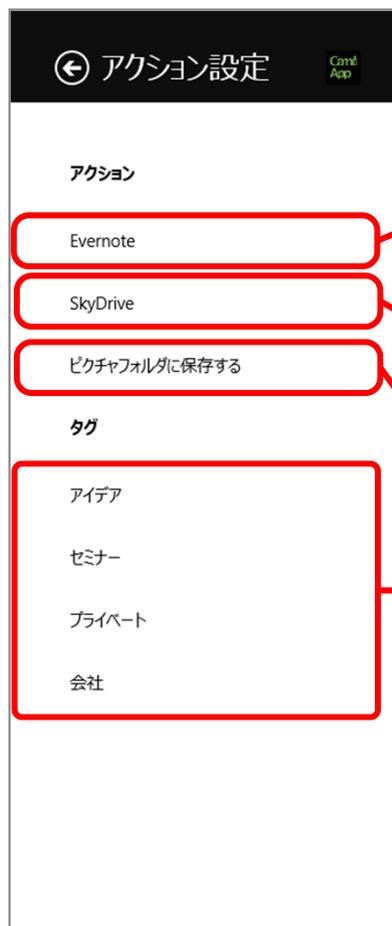


バージョン 1.3

更新日:2014/3/5 Ver.1.2.0

## アクションマーカー設定

8つの各アクションマーカーをタップして、アクションとタグを設定します。



※アクションは複数選択することができます。  
※クラウドサービスは事前にアカウントの設定が必要です。

タップすると、Evernoteのノートブック選択が表示されます。選択したノートブックにデータがアップロードすることができます

タップすると、SkyDriveのCamiAppフォルダにアップロードすることができます。

タップすると、ピクチャフォルダに保存することができます。

タグの追加や一覧から複数選択することができます。

※下記タイプの場合、商品本体にアクションマーカーのマスはありません。アクションマーカー「0」でのみ設定が可能です。

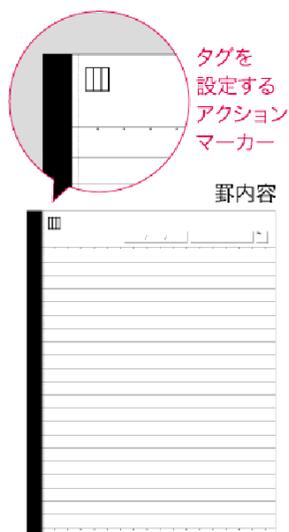
- ・セクションパッド
- ・ホワイトボード
- ・別注クリヤーホルダー
- ・ホワイトボードスクリーン
- ・ディスカッションマット



## MEMO ノートのアクションマーカの使い方

ノートにあるアクションマーカのマスアプリで設定した内容に従って塗りつぶします。撮影すると、データ化と同時にアクションとタグが付加されます。

### ● ツインリングタイプ

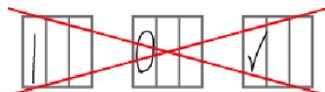


### ● 無線とじタイプ



### ! ご注意

- ・アクションマーカを使用するときは必ず事前にアプリ側でアクションマーカ設定をしてください。
- ・アクションマーカの記入には、指定された領域を黒く濃く塗りつぶしてください。



- ・リングタイプをミシン目で切り取ってから撮影すると、アクションマーカは正しく認識されません。
- ・「セクションパッド」「ホワイトボード」「ディスカッションマット」タイプの場合、商品本体にアクションマーカのマスはありません。アクションマーカ「0」で設定されています。